



令和6年6月7日
釜石海上保安部

洋上漂流ブイの除去及び回収 ～航行船舶の安全のために～

6月6日、8時30分頃、航行船舶から釜石漁業用海岸局を經由して釜石海上保安部へ、洋上漂流ブイの通報がありました。

釜石海上保安部は、航行船舶の事故防止のために、すみやかに周辺自治体、漁業協同組合や船舶運航会社等へ情報提供及び「海上保安庁の海の安全情報」で広く航行船舶に注意を呼びかけました。

そして、漂流物の除去及び回収等に向けて、岩手県や釜石市と調整を開始しました。

7日、第二管区海上保安本部仙台航空基地のヘリコプターと釜石海上保安部巡視艇「きじかぜ」が漂流物の除去及び回収等に向けて対応、10時40分、「きじかぜ」が漂流ブイを発見、13時40分、釜石港で釜石市が手配した作業船にブイを引き渡しました。

釜石海上保安部は豊かな三陸の海の安全・安心の確保に努めます。



釜石港へ曳航準備作業中の巡視艇「きじかぜ」（仙台航空基地のヘリ撮影）